



脈が早い
動悸
息切れ



副作用評価システム web版

操作マニュアル

Ver. 1.2



耳鳴り



めまい



名城大学薬学部
医薬情報センター

趣意・目的

本システムは、我々が作成している日本国内で発生した医薬品副作用に関するデータベース(CARPIS)に集積された情報を客観的に解析する研究によって生まれた医薬品副作用判定表をインターネット利用できるようにしたものです。本システムは、副作用の早期発見及び対処方法について具体的な情報を提供することにより、薬剤師や医師の支援を行います。

本研究の目的は、患者の訴えを最大限に生かすことにより副作用を少しでも早期に未然に発見することに貢献し、患者のQOLの維持・向上を図り、副作用にかかる医療費を削減し、究極的には医療経済へも貢献することです。本システムは、現在、研究発展途中であり、試用結果は、必ずフィードバックして下さい。その結果を反映しながら、よりよいシステムに向上させていきたいと考えております。

副作用評価システムweb版
<http://202.11.7.103/csp/index.htm>

注：当サイトへのリンクは、リンク元URLを Email にて下記アドレスまで必ずご報告ください。

Email: fohtsu@meijo-u.ac.jp

目次

1 . 初期画面 (趣意・目的) 4
2 . 入り口 (システム概要、マニュアルなど) 4
3 . 利用者照合画面、利用者情報の登録および、パスワードの変更 5
4 . 作業選択画面、利用の流れ 6
5 . 新規患者情報登録画面 7
6 . 副作用の仮推測及び入力情報の修正・確認画面 8
7 . 現疾患及び既往歴の修正画面 9
8 . アレルギー歴・副作用歴、その他の患者背景の修正画面 10
9 . 薬剤の修正画面 11
10 . 副作用症状の修正画面 12
11 . 副作用症状の修正画面 (同時に起こる可能性のある症状) 13
12 . 患者背景の要因、薬剤の要因 14
13 . 可能性のある副作用の判定結果 15
14 . 操作の終了 16
15 . フォローアップ情報入力 17
16 . 参考文献 18
17 . 問い合わせ先 18

1. 初期画面 (趣意・目的)

CARPIS副作用評価システムWeb版 試用版

名城大学 薬学部
医薬情報センター

趣意・目的

本システムは、我々が作成している日本国内で発生した医薬品副作用に関するデータベース (CARPIS) に集積された情報を客観的に解析する研究によって生まれた医薬品副作用判定表をインターネット利用できるようにしたものです。本システムは、副作用の早期発見及び対処方法について具体的な情報を提供することにより、薬剤師や医師の支援を行います。

本研究の目的は、患者の訴えを最大限に生かすことにより副作用を少しでも早期に未然に発見することに貢献し、患者のQOLの維持・向上を図り、副作用にかかる医療費を削減し、究極的には医療経済へも貢献することです。本システムは、現在、研究発展途中であり、試用結果は、必ずフィードバックして下さい。その結果を反映しながら、よりよいシステムに向上させていきたいと考えております。

[上記、趣意に同意する](#)

初期画面には、趣意及び目的が記載されています。同意される場合は、「はい」をクリックしてください。

2. 入り口 (システム概要、マニュアルなど)

CARPIS副作用評価システムWeb版 試用版

- 本システムの概要
- CARPISの概要
- オンラインマニュアル (PDF)
- 個人情報の取り扱い
- コピーライト
- 会員登録

CARPIS副作用評価システムWeb版入り口

会員登録されている方は、[こちら](#)からログインしてください。
会員登録されていない方は、[上記の会員登録ボタン](#)を押してください。

注：当サイトへのリンクは、リンク元URLをEmail にて下記アドレスまで必ずご報告ください。
Email: fohsta@meijo-u.ac.jp

名城大学薬学部医薬情報センター

マークを押すと、本システムの概要ならびに、CARPISの概要などをご覧になることができます。

「CARPIS副作用評価システムweb版入り口」から、本システムを利用することができます。

会員登録がお済みの方は、入り口からお入り下さい。

会員登録がお済みで内方は、 会員登録ボタンを押すと、会員登録の画面が出ます。画面の指示通り、メールにて会員登録をお済ませ下さい。

本システムの概要

副作用判定表は、副作用報告に記録されている患者の症状や状態をその患者の病歴や既往症に照らし、分析することにより、副作用の発現および発症のメカニズムを明らかにし、その発症のメカニズムに基づいて、副作用の発現の可能性があるかを客観的に評価する副作用判定表を作成します。

Web版 副作用評価システムWeb版
患者の訴えを最大限に生かすことにより副作用を少しでも早期に未然に発見することに貢献し、患者のQOLの維持・向上を図り、副作用にかかる医療費を削減し、究極的には医療経済へも貢献することです。本システムは、現在、研究発展途中であり、試用結果は、必ずフィードバックして下さい。その結果を反映しながら、よりよいシステムに向上させていきたいと考えております。

本システムを試用し、データを登録していただけます。患者さんへの情報提供もできます。

名城大学薬学部医薬情報センター

CARPISの概要

副作用に関する文庫 (変更履歴) の概要
副作用に関する文庫 (変更履歴) の概要

- 副作用に関する文庫 (変更履歴) の概要
- 副作用に関する文庫 (変更履歴) の概要

Case Reports of Adverse Drug Reaction and Poisoning Information System

- 副作用に関する文庫 (変更履歴) の概要
- 副作用に関する文庫 (変更履歴) の概要

名城大学薬学部医薬情報センター

個人情報の取り扱い

当システムにご提供頂いた情報は、学術的に利用いたします。その他の目的に個人情報を活用することはありません。

その他、詳細についてのご質問は、Email にて下記アドレスへお問い合わせください。
Email: fohsta@meijo-u.ac.jp

コピーライト

当システムに提供された情報は、学術的に利用するための権利は、名城大学薬学部 医薬情報センターに帰属します。

当システムの技術的な内容に関するすべての権利は、名城大学薬学部 医薬情報センターおよび日本ダイアグナシクス (株) に帰属します。

当サイトの一部または全部を無断で、複写・複製・転載、あるいはファイルに保存することを禁じます。

名城大学薬学部医薬情報センター

会員登録

名城大学 薬学部 医薬情報センター
CARPIS 副作用評価システム Web版 - 利用者登録方法

下記の情報を電子メールで fohsta@meijo-u.ac.jp までご連絡ください。利用者登録が完了しましたら、利用者番号とパスワード (の初期値) を折り返し電子メールでご連絡いたします。

件名：
評価システムの利用者登録

本文：
氏名、氏名の読み仮名、職種、所属団体名・部署名、所属団体の郵便番号・住所・電話番号 FAX番号

[CARPIS 副作用評価システムWeb版の最初のページへ戻る](#)

名城大学薬学部医薬情報センター

マニュアルをPDFで入手できます。

4. 作業選択画面, 利用の流れ

この画面で、副作用評価を行いたい症例の新規登録及び登録症例の修正やフォローを行います。

新たな症例について副作用の推測を行う場合は、「新規登録」を押してください。

名城大学 薬学部 医薬情報センター
CARPES 副作用評価システムWeb版 - 作業選択

作業を選択していただき、あるいは、作業を終了(中絶)。

新規登録

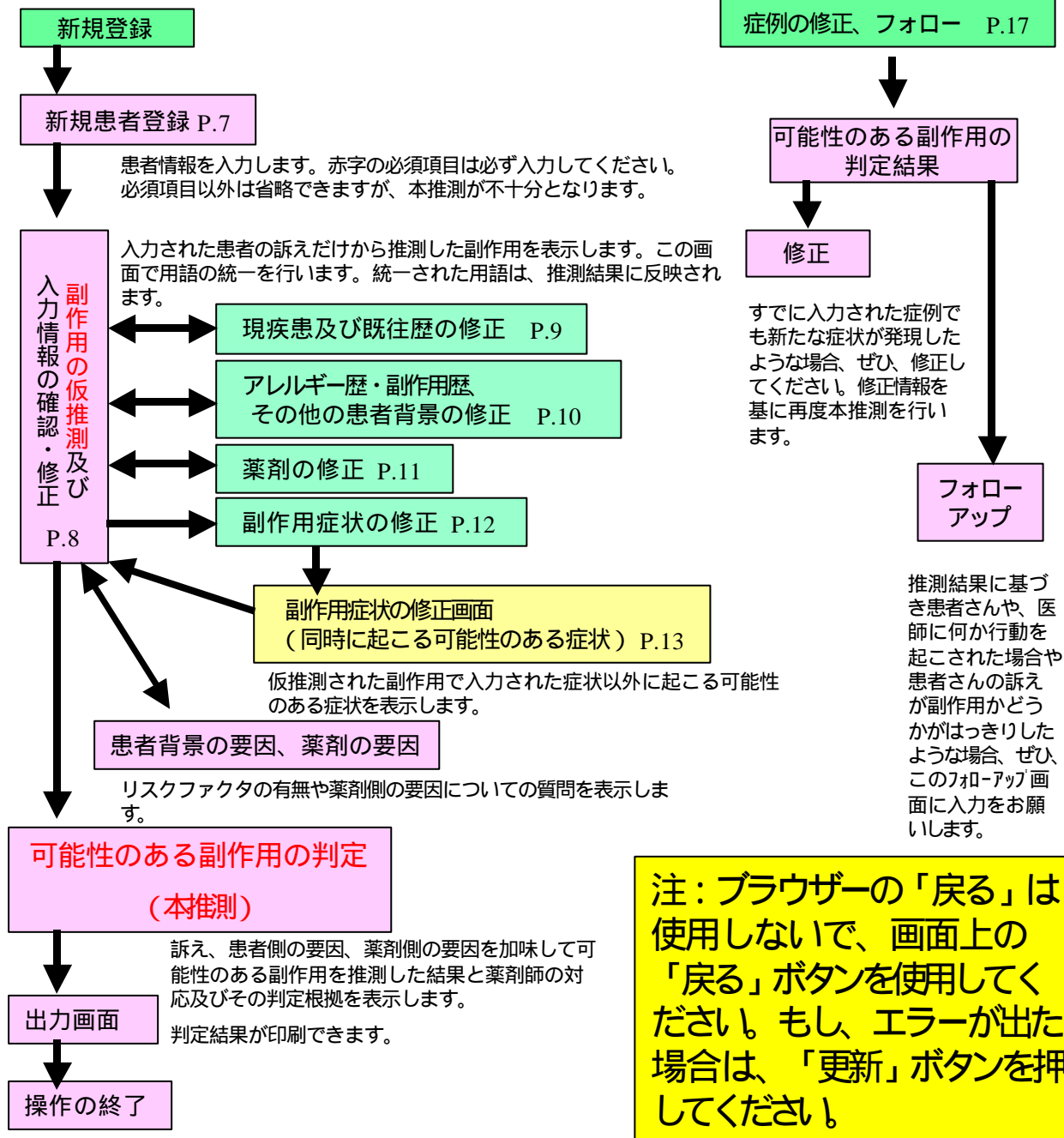
症例の修正・フォロー

登録受付番	薬師登録日時	副作用情報種別
0012402	20001103(金)10:40	(新規登録、フォロー内容の登録)

※本システムは自動的に更新し、内容でも判定することになります。また、本システムを利用して、95分の行動継続された場合は、フォロー内容の登録を行っていただき、フォロー内容の登録により、本システムの更新やバージョンアップを行います。

CARPES 副作用評価システムWeb版を終了(中絶)

すでに登録された症例について新たな情報を追加したり、修正したい場合、及びすでに副作用の推測を行った症例について、その後のフォロー情報を入力される場合は、修正したい症例のイニシャルをクリックしてください。



注：ブラウザの「戻る」は使用しないで、画面上の「戻る」ボタンを使用してください。もし、エラーが出た場合は、「更新」ボタンを押してください。

5. 新規登録画面

各項目に入力もしくは該当内容をチェックしてください。用語の統一は、次の画面で行いますので、思いつく言葉、患者さんの表現で自由に入力してください。

入力前

名城大学 薬学部 医薬情報センター
CARPIS 副作用評価システムWeb版 - 登録情報の登録

副作用判定を行うための患者の情報を入力してください。
赤字の入力項目は登録時の必須情報です。

【患者基本情報】

患者名 (姓・科名) 性別:

出生年月日: 死亡年月日:

出生日情報の場合は年齢を入力してください: 才 ヶ月

【症状】

【症状発現日】

【アレルギー・副作用】

【その他の患者背景】

【発症日の症状発現日】: (入力例: 2007.10.10)

【症状】

【薬】

薬剤名	投与開始日	投与終了日	発症	投与
アスピリン	2007.10.10	2007.10.10	○	○
その他の経路				
経口 ○ 注射 ○ 皮膚投与 ※その他の経路				
経口 ○ 注射 ○ 皮膚投与 ※その他の経路				
経口 ○ 注射 ○ 皮膚投与 ※その他の経路				
経口 ○ 注射 ○ 皮膚投与 ※その他の経路				
経口 ○ 注射 ○ 皮膚投与 ※その他の経路				

入力情報に基づき可能な副作用の監視を行います。
副作用の発生は入力情報に基づいて判定されます。

CARPIS 副作用評価システムWeb版の終了(印刷)

入力例

名城大学 薬学部 医薬情報センター
CARPIS 副作用評価システムWeb版 - 登録情報の登録

副作用判定を行うための患者の情報を入力してください。
赤字の入力項目は登録時の必須情報です。

【患者基本情報】

患者名 (姓・科名) 性別:

出生年月日: 死亡年月日:

出生日情報の場合は年齢を入力してください: 才 ヶ月

【症状】

【症状発現日】

【アレルギー・副作用】

【その他の患者背景】

【発症日の症状発現日】: (入力例: 2007.10.10)

【症状】

【薬】

薬剤名	投与開始日	投与終了日	発症	投与
アスピリン	2007.10.10	2007.10.10	○	○
その他の経路				
経口 ○ 注射 ○ 皮膚投与 ※その他の経路				
経口 ○ 注射 ○ 皮膚投与 ※その他の経路				
経口 ○ 注射 ○ 皮膚投与 ※その他の経路				
経口 ○ 注射 ○ 皮膚投与 ※その他の経路				
経口 ○ 注射 ○ 皮膚投与 ※その他の経路				

入力情報に基づき可能な副作用の監視を行います。
副作用の発生は入力情報に基づいて判定されます。

CARPIS 副作用評価システムWeb版の終了(印刷)

症状の発現した日付がわからない場合は、上旬:5日、中旬:15日、下旬:25日を入力してください。

6. 副作用の仮推測及び修正画面

入力された情報に基づいて、副作用の仮推測を行った結果が緑の部分に表示されます。症状から推測して可能性のある副作用名をその可能性の高い順から表示しています。ただし、入力された言葉が、データベース辞書にないものについては、現時点の推測に利用されていません。赤い部分には、現時点の入力された用語とデータベース辞書の一致率を示しています。

できるだけ、用語の統一のための変換作業を行ってください。入力された用語で下線がついているものがデータベースと不一致であった用語です。それぞれの用語をクリックし、変換作業を行ってください。変換作業を行いこの画面にもどると、その用語も推測結果に反映されます。

注：副作用症状の個数が5個以上あると、推測に少々時間がかかります。申し訳有りませんが、お待ち下さい。

名城大学 薬学部 薬学情報センター
CARPIS 副作用評価システムWeb版 - 仮推測及び入力情報の確認・修正

★入力された情報に基づいて、可能性のある副作用の仮推測を行いました。ただし、データベース辞書にないものについては、現時点の推測に利用されていません。赤い部分には、現時点の入力された用語とデータベース辞書の一致率を示しています。

★入力された情報に基づいて、可能性のある副作用の仮推測を行いました。ただし、データベース辞書にないものについては、現時点の推測に利用されていません。赤い部分には、現時点の入力された用語とデータベース辞書の一致率を示しています。

★可能性のある副作用の患者背景要因及び薬剤要因の入力。副作用の可能性推測が強い、患者背景要因や薬剤要因も不可欠です。薬剤名及び副作用症状の辞書用語への置換割合が70%以上になると入力可能になります。下記の入力項目をクリックし、入力してください。

患者背景の選択、薬剤の選択

CARPIS 副作用評価システムWeb版の終了(中絶)

患者基本情報の修正

名城大学 薬学部 薬学情報センター
CARPIS 副作用評価システムWeb版 - 症例情報の確認・変更

《患者基本情報》 (※項目入力済みの項目は赤字)

患者名: 性別:

出生年月日: 死亡年月日:

高血圧等の疾患を併発している場合は 才 ヶ月

[医師用および入力情報の確認・修正へ戻る](#)

[CARPIS 副作用評価システムWeb版の終了\(中絶\)](#)

現疾患、既往歴の修正 P.9 へ

アレルギー歴・副作用歴、その他の患者背景の修正 P.10 へ

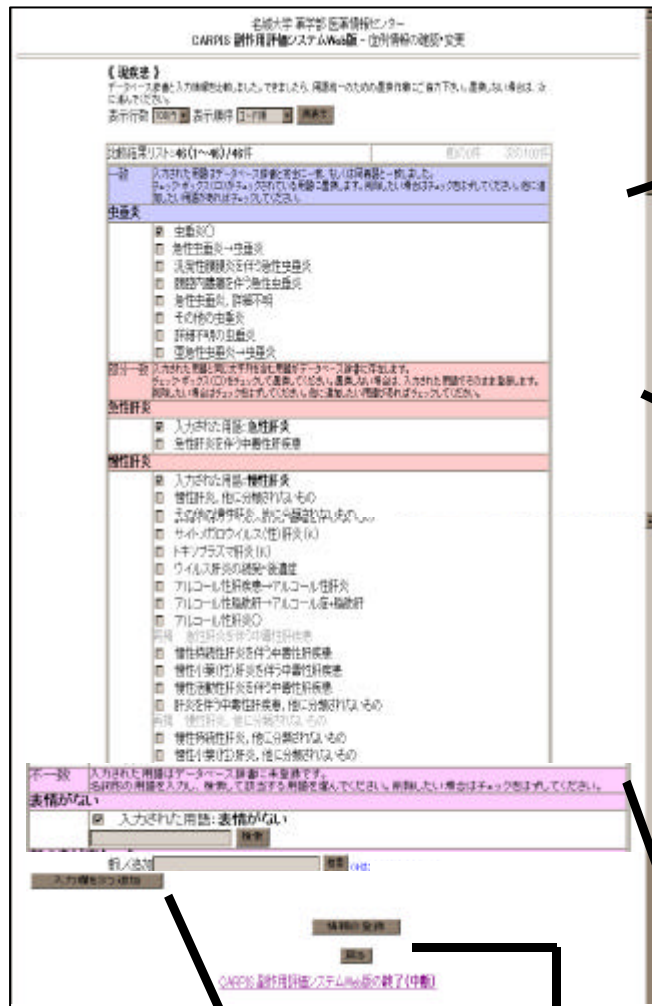
薬剤の修正 P.11 へ

副作用の症状の修正 P.12 へ

注：左記の判定内容はデモ用です。

副作用の可能性を推測するには症状ばかりでなく、患者側の要因や薬剤側の要因も不可欠です。患者背景や薬剤名及び副作用症状の辞書用語への置換割合が70%以上になると入力可能になります。ここをクリックして、追加情報を入力してください。

7. 現疾患及び既往歴の修正画面



青色で示されている用語は、入力された用語がデータベース辞書と完全に一致、もしくは同義語と一致しました。そのまま結構です。もし、削除したい場合はチェックをはずしてください。他に追加したい用語があればチェックしてください。

濃いピンクで示されている用語は、入力された用語と同じ文字列を含む用語がデータベース辞書に存在することを示しています。

該当する用語を探し、**チェック・ボックス ()** をチェックし、**最初に入力した用語のチェックははずしてください。** ぜひ、置換してください。置換しない場合は、入力された用語でそのまま登録しますが、推測結果などには、現在のところ、反映されません。この情報は、逐次、管理者に報告されますので、新規に用語登録して、後日お知らせいたします。

必要ない用語はチェックをはずしてください。他に追加したい用語があればチェックしてください。

薄いピンクで示されている用語は、入力された用語がデータベース辞書に未登録です。検索欄に名詞形で入力し、検索して該当する用語を選んでください。削除したい場合はチェックをはずしてください。

該当する用語がない場合も管理者に報告されます。新規に用語登録して後日お知らせいたします。

新しく用語を追加したい場合は、個々に用語を入力し、検索してください。

用語の変換や追加を行ったら、「情報の登録」をクリックし、登録してください。

次いで、「戻る」を押すと「症例情報の確認・変更」画面へもどります。

修正したら、「副作用の仮推測、入力情報の確認修正画面」へ戻ってください。

既往歴についても同様です。

8. アレルギー歴・副作用歴、その他の患者背景の修正画面

名城大学 薬学部 臨床情報センター
CARPIS 副作用評価システムWeb版 - 症例情報の確認・変更

《アレルギー歴・副作用歴》

<input type="checkbox"/> アトピー	<input type="checkbox"/> 鼻炎、花粉症	<input type="checkbox"/> 喘息
<input type="checkbox"/> 接触性皮膚炎	<input type="checkbox"/> 食物アレルギー	
<input type="checkbox"/> 薬の副作用経験 (<input type="checkbox"/> 薬名 <input type="text"/> その他 <input type="text"/>)		

情報の登録

戻る

CARPIS 副作用評価システムWeb版の終了(中断)

修正したい場合は、チェックをはずし、該当する項目にチェックをつけてください。

名城大学 薬学部 臨床情報センター
CARPIS 副作用評価システムWeb版 - 症例情報の確認・変更

《その他の患者背景》

<input type="checkbox"/> 腎臓病あり	<input type="checkbox"/> 透析中	<input type="checkbox"/> 肝臓病あり
<input type="checkbox"/> 手術歴あり (<input type="checkbox"/> 手術 <input type="checkbox"/> 臓器 <input type="checkbox"/> 部位)		
<input type="checkbox"/> 移植歴あり (<input type="checkbox"/> 臓器 <input type="checkbox"/> 臓器 <input type="checkbox"/> 部位) その他の移植 <input type="text"/>		
<input type="checkbox"/> 妊娠中	<input type="checkbox"/> 授乳中	<input type="checkbox"/> 産後中

情報の登録

戻る

CARPIS 副作用評価システムWeb版の終了(中断)

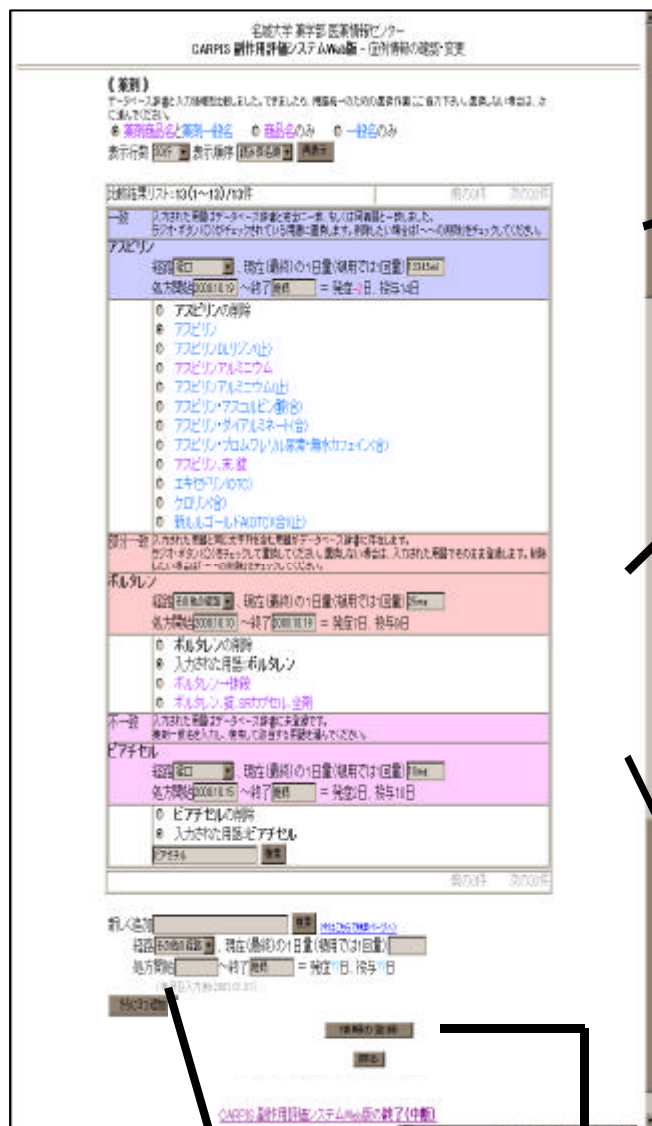
用語の変換や追加を行ったら、「情報の登録」をクリックし、登録してください。

次いで、「戻る」を押すと「症例情報の確認・変更」画面へもどります。

用語の変換や追加を行ったら、「情報の登録」をクリックし、登録してください。

次いで、「戻る」を押すと「症例情報の確認・変更」画面へもどります。

9. 薬剤の修正画面



青色で示されている薬剤は、データベース辞書と完全に一致、もしくは同義語と一致しました。そのままOKです。削除したい場合は「～の削除」をチェックしてください

濃いピンクで示されている薬剤は、同じ文字列を含む用語がデータベース辞書に存在します。ラジオ・ボタン()をチェックして該当する薬剤名に置換してください。置換しない場合は、入力された用語でそのまま登録しますが、推測結果などには、現在のところ、反映されません。この情報は、逐次、管理者に報告されますので、新規に用語登録して、後日お知らせいたします。削除したい場合は「～の削除」をチェックしてください。

薄いピンクで示されている用語は、データベース辞書に未登録です。検索欄に薬剤一般名を入力し、検索して該当する用語を選んでください。削除したい場合はチェックをはずしてください。該当する用語がない場合も管理者に報告されます。新規に用途登録して後日お知らせいたします。

新しく用語を追加したい場合は、個々に用語を入力し、検索してください。

用語の変換や追加を行ったら、「情報の登録」をクリックし、登録してください。

次いで、「戻る」を押すと「症例情報の確認・変更」画面へもどります。

注：医薬品辞書の中に、「抹殺」と記載されている用語は使用チェックを付けないでください。

12. 患者背景の要因、薬剤の要因

名城大学 薬学部 薬剤情報センター
CARPIS 副作用評価システムWeb版 - 可能性のある副作用この登録

★患者背景の要因:
副作用を推定するには患者背景の情報が重要です。患者さんに該当する項目を記入してください。

病状・病歴
 病状・病歴に急性外傷歴が有り
 病状・病歴に他のアレルギー歴が有り
 病状・病歴に消化器障害が有り
 病状・病歴に内分泌障害が有り
 薬アレルギーが有り

危険因子
 有無を問わず、既往歴がある

★薬剤の要因:
副作用を推定するには薬剤の種類や投与量などの情報が重要です。添付文書、以下の項目を必ず入力してください。このチェックは自動化する予定です。もしも、煩雑ですがご協力下さい。この項目を必ずチェックして最終判定を行うことは可能です。判定結果の信頼性が低くなります。

ジクロフェナクナトリウム・ホリスレン錠、SARコペル錠
添付文書の副作用情報:
 副作用発症の経緯あり
 併発症発症経緯あり
 併発症発症の経緯あり

1. 腫瘍エストラムスタンナトリウムピオセチルメシラアゼル
添付文書の副作用情報:
 副作用発症の経緯あり
 併発症発症の経緯あり
 併発症発症の経緯あり

備考:

情報登録

CARPIS 副作用評価システムWeb版の終了(中継)

副作用を推定するには患者背景の情報が重要です。患者さんに該当する項目を選んでください。

副作用を推定するには当該副作用が既知であるかどうかの情報が必要です。添付文書をご覧になり、該当項目を選んでください。いずれ、このチェックは自動化する予定です。今しばらく、煩雑ですがご協力下さい。この項目をチェックせずに最終判定を行うことは可能ですが、判定結果の信頼性が低くなります。

用語の変換や追加を行ったら、「情報の登録」をクリックし、登録してください。

次いで、「戻る」を押すと「症例情報の確認・変更」画面へもどります。

★可能性のある副作用の推定結果
副作用を推定するには患者背景の情報が重要です。患者さんに該当する項目を記入してください。患者さんに該当する項目を必ず入力してください。このチェックは自動化する予定です。もしも、煩雑ですがご協力下さい。この項目を必ずチェックして最終判定を行うことは可能です。判定結果の信頼性が低くなります。

病状・病歴
 病状・病歴に急性外傷歴が有り
 病状・病歴に他のアレルギー歴がある
 病状・病歴に消化器障害が有り
 病状・病歴に内分泌障害が有り
 薬アレルギーが有り

危険因子
 有無を問わず、既往歴がある

薬剤の要因
 ジクロフェナクナトリウム・ホリスレン錠、SARコペル錠
 1. 腫瘍エストラムスタンナトリウムピオセチルメシラアゼル

備考

入力情報を基に可能性のある副作用判定を行います。

可能性のある副作用判定

CARPIS 副作用評価システムWeb版の終了(中継)

副作用の仮推測及び入力情報の確認、修正画面にもどると、「可能性のある副作用判定を行ってもよろしいですか」と聞かれます。はいを押すと副作用の判定を行います。
= 本推測

14 . 操作の終了



操作の終了画面です。

判定結果をご利用になった場合は、必ずフォローアップ情報を登録してください。

その情報を基に、本システムの改良を行います。

また、現時点の情報をCARPIS副作用症例報告データベースに生情報として登録し、蓄積することができます。登録される場合は、はいをクリックしてください。

現在は、CARPIS副作用症例報告データベースを直接検索する機能は付加しておりませんが、近い将来可能とする予定です。

ぜひ、ご登録下さい。

入力された情報（ID、パスワード、症例情報）をブラウザーが記録しています。作業終了時には必ず、すべてのブラウザーを終了してください。

15. フォローアップ情報入力

名城大学 薬学部 医薬情報センター
CARPIS 副作用評価システムWeb版 - 作業選択

作業を選択してください。あるいは、**作業の終了(中断)**。

新規登録

症例の修正・フォロー

登録受付番号	最終登録日時	症例基本情報 (情報修正、フォロー内容の登録)
#12452	2000.11.00(金)10:45	C.N.197001の生まれ男

※本システムは情報を修正して、再度でも利用することができます。また、本システムを利用して、何らかの行動を起こされた場合は、フォロー内容の登録を行ってください。フォロー内容の登録により、本システムの改良やバージョンアップを行いますので、よろしくお願ひします。

CARPIS 副作用評価システムWeb版の終了(中断)

ご自身のIDを入力すると、この部分にすでに登録されている患者さんのイニシャルが表示されます。これは、保存してありますので、先生の副作用症例の蓄積データベースとしてお使い下さい。

作業選択画面から、フォローアップ情報を入力する症例のイニシャルをクリックしてください。

すると、該当症例が表示されます。症例情報の追加を行う場合は、追加したい項目をクリックしてください。再度推測しなおして、結果を表示します。

フォローアップ情報の入力をクリックします。

フォローアップ情報の入力画面が表示されますので該当情報を入力してください。

◆この症例に対するフォローアップの登録へ進む◆

◆出力メニューへ進む◆

患者基本情報	C.N.197001の生まれ男
病名	安眠剤、急性の型肝炎への型肝炎
性別	男
年齢	20歳
アレルギー	食物アレルギー、薬の副作用過敏(その他)過敏、変換
その他の疾患	手術歴ありと書
薬歴	シクロフェナクナリウム塩(商品名:シロファゼン)坐剤 その他の経口 25mg 2000.10.10~2000.10.10=処方1日 投与6日 経口の経腸吸収 ムネエスチラムステナナリウムヒアゼチン(カアゼ) 経口 10mg 2000.10.10~継続=処方1日 投与10日 経口の経腸吸収 アスピリン/アスピリン末錠 経口 1296mg/2000.11.19~継続=処方1日 投与14日 経口の経腸吸収
処方日の設定	処方日: 2000.10.17
副作用	薬物の異常 薬物が無い、副作用がなかった 気分・感情 不安 いらいら感、易怒、不安、苦悶 他覚的 つわり、たらい 肝型

名城大学 薬学部 医薬情報センター
CARPIS 副作用評価システムWeb版 - フォローアップの登録

症例ID: 2000.11.00
受付番号: #12452

副作用発生のフォローアップ **情報登録済**

フォローアップの内容

フォローアップ行動を起こさなかった理由

副作用判定結果の **何もない**

副作用判定結果についてのコメント

相談事項

情報提供へのご協力ありがとうございました。

作業選択へ戻る

CARPIS 副作用評価システムWeb版の終了(中断)

16 . 参考文献

本システムは、以下の研究を基にしてシステム化を行ったものです。

- 1)大津史子, 矢野玲子, 稲垣員洋, 榊原仁作 : 患者の自覚症状(訴え)及び患者背景の評価点を用いた医薬品副作用の推測に関する研究(第5報)
消化器障害, 薬学雑誌, 120(8), 701-714(2000)
- 2)大津史子、榊原仁作 : 総説 医薬品の適正使用への医薬情報の応用研究
--患者の訴え(自覚症状)及び患者背景の評価による副作用の推測-- ,
薬学雑誌, 120(6), 548-558 (2000)
- 3)福本はる奈, 大津史子, 矢野玲子, 稲垣員洋, 榊原仁作 : 患者の自覚症状(訴え)及び患者背景の評価点を用いた医薬品副作用の推測に関する研究(第4報)
薬疹, 薬学雑誌, 120(6), 568-585(2000)
- 4)大津史子, 矢野玲子, 稲垣員洋, 榊原仁作 : 患者の自覚症状(訴え)及び患者背景の評価点を用いた医薬品副作用の推測に関する研究(第3報)
薬物性白血球障害、薬学雑誌, 120(4), 484-494 (2000)
- 5)大津史子, 矢野玲子, 稲垣員洋, 榊原仁作 : 患者の自覚症状(訴え)及び患者背景の評価点を用いた医薬品副作用の推測に関する研究(第2報)
薬物性錐体外路障害、薬学雑誌, 120(1), 120-131 (1999)
- 6)大津史子、矢野玲子、稲垣員洋、榊原仁作、奥田 潤 : 患者の自覚症状(訴え)及び患者背景の評価点を用いた医薬品副作用の推測に関する研究 第一報
薬物性肝障害、薬学雑誌、118(7), 272-286(1998)

17 . 問い合わせ先

本システムに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

468-8503

名古屋市天白区八事山150

名城大学薬学部医薬情報センター 大津

電話: 052-833-1063

FAX:052-832-8904

E-mail: fohtsu@meijo-u.ac.jp